

人事課長
総務課長
職員課長
行政経営課長 殿

オンライン参加可能

一般社団法人 日本経営協会
理事長 引野 隆志

NOMA行政管理講座開催(ご案内)

地方自治体における定員管理と定数算定の進め方

～ミクロ方式とマクロ方式から考える定数算定と定員適正化計画～

＜令和8年2月13日(金)＞

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

人口が減少局面に入った今、どの自治体も厳しい予算制約のもと、的確な人員管理が求められています。また、人口構造の変化や社会情勢の目まぐるしい変化により業務量が増嵩すると共に、行政サービスは高度かつ複雑化する等、職員一人ひとりにかかる負荷も大きくなっております。

地方自治体においては、職員一人ひとりのワーク・ライフ・バランスやワーク・エンゲージメントへの積極的な取組みも推進されていることと存じます。その為、人材マネジメントは一層に重要な課題となっておりまいた。

そこで本講座では、複雑な時代の適正な定員管理を実現する事を目的として、具体的な定数算定の手法を演習も交えてわかりやすく習得いただくとともに、地方自治体における適正な定員管理のあり方について考察してまいります。

公務ご多用の折とは存じますが、この機会に関係各位のご参加をおすすめ申し上げます。

敬 具

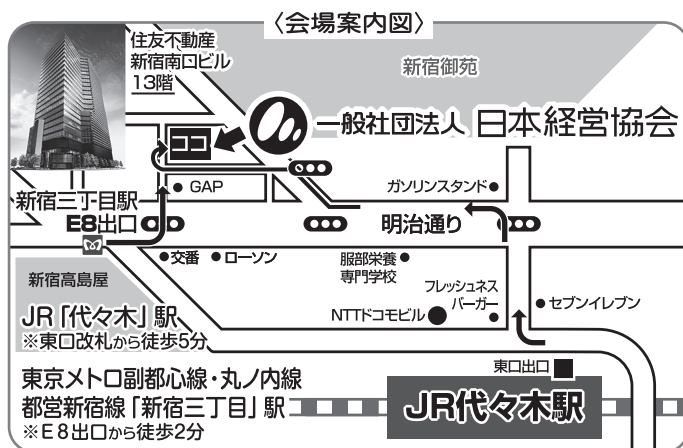
記

日 時：令和8年2月13日(金) 10:00～16:00
(9:30から受付)

講 師：一般社団法人 日本経営協会 理事 けんたろう 謙太郎氏
コンサルタント はりもと 播本

参加方法：[会場参加] 日本経営協会内専用教室
東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-31-11
(住友不動産新宿南口ビル 13 階)
[オンライン参加] Zoom による Live 配信

参加料：会員(1名) 36,300 円(税込)
(負担金) 一般(1名) 39,600 円(税込)



申込方法：本会ホームページから講座名を検索していただき、お申込みください。

- ※令和6年度より、FAXでのお申込みは廃止いたしました。
- ・講座開催日の約1か月前より順次、参加券および請求書をご連絡担当者宛にお送りいたします。
- ・開催3営業日前までに参加券が届かない場合は、お手数ですがご連絡ください。
- ・お申込みは5営業日前までお願いいたします。
- ・定員になり次第締め切らせていただきます。受付状況は、本会ホームページからご確認ください。

キャンセル：お申込み後、キャンセルされる場合は必ず事前にご連絡下さい。

会場参加の場合、開催日の3営業日前～前日のキャンセルは参加料の30%、開催当日のキャンセル・ご欠席は100%をキャンセル料として申し受けます。オンライン参加の場合は、開催日の5営業日前～当日のキャンセルは100%をキャンセル料として申し受けます。

その他：参加者が少数の場合、天災、その他の不可抗力の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

○オンライン参加での留意事項

- ・オンライン参加の場合、セミナー実施3営業日前を目途に、ZOOM ID等をメールにてお知らせいたします。
- ・お申込みをいただいた参加者のみご受講をお願いします。お申込みをいただいていない方の配信閲覧は堅くお断りいたします。

お申込み
お問合せ先



一般社団法人 日本経営協会

(お問合せは平日の月曜日～金曜日の9:15～17:15にお願いいたします)

本部事務局 企画研修グループ

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-31-11

TEL(03)6632-7139

E-mail: tks@noma.or.jp

URL <http://www.noma.or.jp>

▶プログラム◀

1 地方公共団体における職員数の現状と長期的推移等

1-1 地方公務員数の長期的推移と現状水準等

参考 市区町村の総職員数と部門別職員数

参考 一般行政部門職員数の類似団体比較（R5年）

2 定員の意味と種類、定員管理を行う上での制約要件等

2-1 定数（定員）の意味

2-2 定数（定員）の種類

2-3 定員管理の制約要件等

参考 制約要件以外に考慮すべき点

2-4 グループ演習（参加者同士で自己紹介及び自団体の定員管理上の悩みの共有）

3 定数（定員）に影響を及ぼす要因とインパクト、対応概要

3-1 定数（定員）への影響要因とインパクト

3-2 影響要因別対応の概要

3-3 定年延長とその影響

3-4 新規採用（年齢構成のシミュレーション）

3-5 人事戦略を考えていくうえでのポイントの一つ

4 定員適正化に用いられる主要な手法とその内容

4-1 主な各手法とその内容

参考 定員管理の方向性

5 定員管理の全体体系と適正管理（定員適正化）計画の策定フロー

5-1 定員適正化計画の内容と全体体系

5-2 定員適正化計画の策定フロー

5-3 定員適正化計画書の項目例

6 定数算定の方法と測定の概要

6-1 定数算定に用いる主な方法

6-2 マクロ的方法による定数算定

演習 マクロ的方法による職員数の算出

6-3 ミクロ的方法による業務量測定と定数算定

演習 課別の特徴を把握する

7 マクロ的定員算定の基礎

7-1 作成した定員算定モデルの評価と選択

参考 ミクロ的業務量測定とマクロ的定数算定の併用業務フロー例

8 質疑応答

※当日は最新の情報を反映する等、予告なく一部内容を変更する場合がございます。予めご了承ください。

※令和6年度より、FAXでのお申込は廃止いたしました。

下記URLよりお申込みください。

<https://www.noma.or.jp/seminar/tabid/138/Default.aspx>

NOMA 講座

検索